

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	第一九州三共株式会社
所在地	福岡市博多区博多駅南 5 丁目 17-1
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	サービス業
電話番号	092-477-2830
ホームページ	https://dks.p-kit.com/

Well-being 向上 に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢、身体状況に関係なく、未経験者でも就業できる体制をとっている。 ・女性、障がい者 1 級など、多様な人材が活躍している。 ・フレックスタイム制、時差出勤など柔軟な勤務形態をとっている。 ・労働時間超過にならないように勤務時間管理を行っている。 ・家庭の状況（育児・介護等）にも配慮し、柔軟な勤務体制が取れるようにしている。 		
	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：第一九州三共株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs														
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○	○	・年齢、身体状況に関係なく、未経験者でも就業できる体制をとっている。 ・女性、障がい者1級など、多様な人材が活躍している。					○	○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○	○	・フレックスタイム制、時差出勤など柔軟な勤務形態をとっている。 ・労働時間超過にならないように勤務時間管理を行っている。 ・家庭の状況(育児・介護等)にも配慮し、柔軟な勤務体制が取れるようになっている。					○	○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○	○	・ハラスメントに対する相談体制を組んでいる。 ・家族的な雰囲気を重視して、コミュニケーションを大事にする体制をとっている。					○	○	○	○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○	○	・年に1回の健康診断を義務づけている。 ・女性社員には子宮がん・乳がん健診を勧めている。 ・作業前には健康チェックを行い、コンディションが悪い場合は作業を控えさせている。					○	○	○								
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受け入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○	○	・資格を目指す際のサポート体制(費用一部負担等)をとっている。 (1級建築士、文化財虫歯害研究所認定証等) ・希望があれば、スキルアップのための社外研修の費用一部負担のサポート体制をとっている。					○	○	○	○							
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・施工現場でゴミが出た際はすべて持ち帰り、担当者が、処分場に持ち込み、処理を行う。 ・書類の印刷には裏紙を必ず使用している。 ・従業員のマイバッグやマイボトルの利用を推進している。 ・薬剤については、日本シロアリ対策協会基準のものを使用。					○	○			○	○	○	○	○	○	
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギー・再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	○	・社内書類の印刷には裏紙を必ず使用している。 ・冷暖房の調整、換気を時間を決めて行い、適正な温度管理を実施。 ・不必要的照明は消すなど節電に努めている。							○			○	○	○			
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	・薬剤については、日本シロアリ対策協会基準のものを使用し、それを希釈して、人体や周囲の自然に影響が出ないようしている。							○				○	○	○	○	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員へは、社内においては常に節水の呼びかけをしている。 ・専用タンクを活用し、水の無駄が出ないように工夫をしている。							○								
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	・一般外注消毒処理剤の仕様書にもとづいた施工を管理し、必ずマスク・てぶくろを着用しての作業を厳守している。 ・施工を行った家庭に5年目点検のためのDMを出し、希望があれば安全点検を行う。							○					○			
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・認定NPO法人環境リレーションズ研究所の主催のもと、バイエル様の商品を仕入れ、この商品に付属しているシールをポイント制でカウントし、植樹活動【Present Tree】を実施。 ・人の健康や環境を脅かす要因を考慮した、レスケミカルの時代に合わせ、環境と人間との間に調和を保つ“適切さ”に配慮し、サービスの向上を図っていく。					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・個人情報などの保護に関する方針を策定し、ホームページに記載している。 ・個人情報の管理については施錠ができる場所に保管、セキュリティ対策を実施。														○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方方が社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・法令遵守等に関する勉強会を定期的に行っている。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。															○
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			・経営理念を明文化し、ホームページに記載。 ・経営者が理念を持ち、月2回、経営理念・経営目標を社員と確認し、共有している。									○	○				○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。											○	○	○	○	